

三井不動産株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、三井不動産株式会社（以下「本法人」）が発行する第 83 回無担保普通社債（グリーンボンド）（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2023 年 6 月 6 日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本債券の発行により調達する資金は、DBJ Green Building 認証（5 つ星）を取得している、「東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー」、「Otemachi One タワー」、「日本橋室町三井タワー」のリファイナンス資金に充当される予定です。

また、本法人は本債券の発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）が定める「グリーンボンド原則 2021」及び環境省が定める「グリーンボンドガイドライン 2020 年版」、また、ローンマーケット協会（LMA）及びアジア・パシフィック・ローンマーケット協会（APLMA）の共同により策定された「グリーンローン原則」（2021 年版）の 4 基準と日本の環境省が策定した「グリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン 2020 年版」に則り、「グリーンファイナンスフレームワーク」を策定し、第三者評価機関であるサステイナリティクス社より、「セカンドパーティ・オピニオン」を取得しております。

当組合は、今後も ESG 投資を通じて、SDGs の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上